

# 進捗報告書（実行団体）

|         |                     |
|---------|---------------------|
| 事業名:    | フクオカアースエイド          |
| 資金分配団体: | 一般財団法人日本未来創造公益資本財団  |
| 実行団体名:  | 一般社団法人アースプロジェクト福岡   |
| 実施時期:   | 2021年 7月～2022年 2月   |
| 事業対象地域: | 福岡県中心の九州各県          |
| 事業対象者:  | ボランティア活動に参加する学生や社会人 |

Version 1.2

日付: 2021年11月22日

## I. 事業概要

| 事業概要   |
|--|
| ①ボランティア活動の企画／運営・学生を主に募集し被災地派遣支援や災害を未然に防ぐ清掃活動等を実施。尚、学生の経済状況を鑑み、交通費支給の有償ボランティアを軸に事業を進める。活動は、既にコロナ禍で遅延している災害地域で実施 |
| ②イベントの開催・有識者を招いての勉強会やワークショップで、災害の実情や災害を事前に防ぐことの大切さを学ぶ  |
| ③企業への展開・既に賛同している企業の継続と新規開拓を図る(企業と学生との協同がポイント)  |
| ④各種団体への協力・災害復興を実行している団体に賛同。また、本助成事業に認定を受けた「熊本マンガミュージアムプロジェクト」やその他認定団体へボランティア学生の派遣                              |

## II. 進捗報告の概要

| 総括   |
|--|
| 2度目の挑戦で採択を頂き、7月から正式に活動を開始。しかしコロナ禍ということもあって同時に、事務局より、実際に学生を派遣する為にはノウハウの構築や事前の勉強、または現地視察など、活動がままならないこの時期を使って準備をするようにご指導頂いた。その為、HPのリニューアルと公式LINEアカウントの開設を行い、災害支援の内容をふんだんに詰め込んだわかりやすい内容でリリースし、学生が情報を得やすく、参加しやすいエントリー環境を整えることからスタートした。  |
| 8月には、人吉へ被災地の視察を兼ね、市役所の災害担当者や、社会福祉協議会のボランティア担当の方々と面談。現況を訪ねながら今度の活動方針のイメージを膨らませた。さらに同月、今年の豪雨で被災し、浸水被害を水につかった久留米の家屋での家財運搬作業を行い実際に活動の体験を行った。さらに、今後の学生収集時に使用する資料として、活動のしおりや感染対策ガイドまたは活動毎の詳細オリエン資料を整備し、学生を派遣する準備が整いつつある。また、他の実行団体との連携施策は中間報告会の出席がきっかけとなり、事務局からの後押しもあって複数団体との交流を持つことが出来つつある。派遣依頼のお話も頂きつつある。11月以降は、当社スタッフの体験活動を行いながら学生派遣の第一号を目指して精進していきたい。 |

## III. 活動実績

| アウトプット（今回の事業実施で達成される状態）                              | 進捗状況  |
|--|---|
| ①コロナ禍の中で災害ボランティア活動が継続して行われるためにノウハウ構築等事前準備を入念に行う      | ①10月までは、事務局からの提言もあり事務局内でのノウハウの構築を目的に現地視察や、専門家へのヒアリングまたは実際被災地での作業体験を繰り返した。11月より学生派遣を開始 |
| ②すでに約70人の学生が登録しているが、今後大学等の連携により増員を図る。                | ②募集システムも整備され、11月より追加の学生登録を開始した。親交のある各種大学への個別募集訪問も始めた                                  |
| ③親会社である三好不動産のステークホルダーを活用することにより、活動へ賛同する企業・団体を増やしていく。 | ③商工会議所や新聞社のパートナークラブ、または当社ステークホルダーの会社さんへお声を掛け始めています。                                   |

| 活動                     | 進捗状況   | 概要   |
|------------------------|--------|--|
| 1. 被災地現地視察による実施イメージの構築 | 計画通り   | 【8月上旬に実施（人吉市）】<br>実際の現場を見る事で復旧後の復興段階の大切さを目の当たりにした（完全に元の生活に戻るまでの時間と作業内容の変化等）                            |
| 2. 行政へのヒアリング           | 計画通り   | 【8月上旬に実施（人吉市）】<br>見ただけではわからない被災状況とその活動フェーズの把握  |
| 3. 体験支援                | 計画通り   | 【8月下旬に実施（久留米市）】<br>活動の大変さはもちろん、被災者に寄り添う接し方を加味  |
| 4. HP、LINE、資料の作成       | ほぼ計画通り | 【10月中旬に完成】<br>実際に学生を派遣する為の募集環境と教育（オリエン）資料の制作   |
| 5. 他実行団体との連携           | 計画通り   | 11月中旬に第一回の学生派遣を目指す<br>・11月27、28日 久留米YNF様と連携し、被災家屋の床剥がし作業予定<br>・11月27日 五ヶ瀬自然学校と連携し、八代で廃材を使った写真たての制作作業予定 |

#### IV. 事業実施後（1年以降）に目標とする状態への所感（中間時点）

| 自由記述   |
|--|
| <p>事業実施一年後の目標は、事務局として災害支援のノウハウを習得し、独自の企画で学生ボランティアを引率し、福岡県を中心とした九州各地で活動を行っていつといった活動目標を立てている。</p> <p>中間時点の状況として、</p> <p>7月に実行団体として採択され、3ヶ月をかけて（9月まで）ノウハウと経験値取得のため、実際の被災地への視察と、役所への訪問、または体験活動を重ねた。その後10月までに、実際に学生へのオリエンに使用する心得パンフレットや、感染対策指標が書かれた資料、または被災地毎の活動詳細を説明する資料等を整備した。さらに、LINEによる一般学生の募集環境を整え、来るコロナ収束に向けて準備を整えた。</p> <p>11月末時点で、コロナも落ち着き具体的に募集をはじめ、他団体との連携という形で実際に学生を派遣することができるようになった。</p> <p>一年後に向けての目標に対して着実に動き始めている。</p> |

#### V. インプット（10月末）

|      |       | 2020年度   | 2021年度     | 合計         | 執行金額       | 執行率     |
|------|-------|--|------------|------------|------------|---------|
| 事業費  | 直接事業費 | ¥0   | ¥4,725,000 | ¥4,725,000 | ¥1,751,482 | 37%     |
|      | 管理的経費 | ¥0   | ¥0         | ¥0         | ¥0         | #DIV/0! |
| 合計   |       | ¥0   | ¥4,725,000 | ¥4,725,000 | ¥1,751,482 | 37%     |
| 補足説明 |       | 7月の採択より実際に派遣を考えていたが、事務局様からのご提言で、経験がない状態での実際の活動は時期尚早なのでノウハウ構築や視察等を行うようにとのことだったので、前半はそれに特化したため消化が遅れている。しかし11月からは積極的に活動を行い、予算の消化に努めたい |            |            |            |         |

#### VI. 事業上の課題

| 事業実施上顕在化したリスク/阻害要因とその対応       |
|-------------------------------|
| 準備のフェーズだったので、大きなリスクは感じられなかった。 |

#### VII. その他

| 自由記述                                |
|-------------------------------------|
| リスクがなかった反面、他団体との交流が活発になりメリットしかなかった。 |

VIII. 広報実績

| 広報内容                      | 有無 | 内容   |
|---------------------------|----|--|
| メディア掲載（TV・ラジオ・新聞・雑誌・WEB等） | 無  |  |
| 広報制作物等                    | 有  | 以下、活動時に学生にオリエンをする資料<br>1. ボランティアしおり（心得）<br>2. 感染症予防などの徹底について（注意喚起フライヤー）<br>3. オリエンテーション資料（活動毎（派遣先毎）の手順書） |
| 報告書等                      | 有  | Wordレベルで作成。<br>必要があれば年間でまとめて製本可  |

IX. ガバナンス・コンプライアンス実績

| ガバナンス・コンプライアンス体制                    | 状況 | 内容 |
|-------------------------------------|----|----|
| 1. 社員総会、理事会、評議会は定款の定める通りに開催されていますか。 | はい |    |
| 2. 内部通報制度は整備されていますか。                | はい |    |